

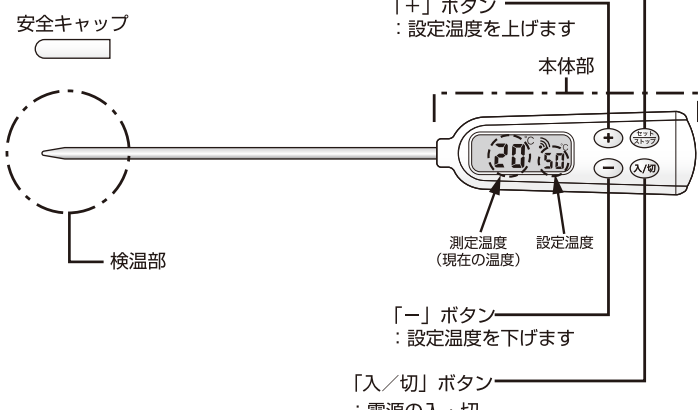
取扱説明書

「セット・ストップ」ボタン
：設定温度のセット、アラーム音を止めます

「+」ボタン
：設定温度を上げます

「-」ボタン
：設定温度を下げます

「入/切」ボタン
：電源の入・切



●ご使用方法

- 1) 検温部の安全キャップを取りはずします。
- 2) 「入/切」ボタンを押して電源を入れます。
- 3) ディスプレイの左側に現在の温度、右側に設定温度が表示されます。この温度計は測定温度が自分の入力した設定温度より高くなると、アラームが鳴る機能を持っています。
※表示範囲- 50℃～+ 300℃よりも測定された温度が高い場合は、温度表示部に「H I」、低い場合は「L」と表示されます。
- 4) 設定温度は最初 50℃になっています。この設定温度を低くする場合には「-」ボタンを、高くする場合には「+」ボタンを押してください。それぞれ押し続けると数字が早く進みます。
- 5) 設定温度の入力を始めからやり直したいときは「+」と「-」ボタンを同時に押してください。設定温度はリセットされ、最初の 50℃に戻ります。
- 6) アラームをセットする場合「セット・ストップ」ボタンを押すと、「」マークが表示され、アラームの待機状態になります。この状態で測定温度が設定温度により高くなるとアラームが鳴ります。
(※測定温度が設定温度よりも高い状態でアラームをセットすると、「セット」ボタンを押すと同時にアラームが鳴ります。)
- 7) 「セット」ボタンを押すとアラームは止まります。

●電池寿命

この温度計は新しい正常な電池を組み込んだ場合、約 1 年間作動します。

(1 日 30 秒アラームを鳴らした場合)

製品に組み込まれている電池は動作確認用電池ですので、電池寿命は表示期間よりも短い場合があります。

※使用しない場合には電源の「入/切」ボタンで電源を切ってください。

●電池交換

- 1) 裏面の電池カバーをコイン等で回し、取りはずします。
- 2) 古い電池を抜き取り、新しい電池の平らな面 + を上にして入れます。
- 3) 電池カバーを閉じます。

※電池を破棄するときは住んでいる自治体の指示に従ってください。

●お手入れ方法

本体の汚れはかたく絞ったふきんで拭き取ってください。汚れがひどいときは中性洗剤をつけて拭き取ってください。

お手入れの際、シンナー・ベンジン・ガソリン・灯油・アルコールなどは使わないでください。変色、変形、破損のおそれがあります。

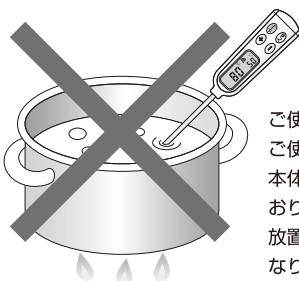
●製品仕様

表示方法	液晶デジタル 6 桁
表示範囲	- 50℃～+ 300℃
検温部の使用温度範囲	- 30℃～+ 250℃
本体部の動作温度範囲	- 5℃～+ 50℃
精度	0℃～+ 50℃± 1℃ その他の範囲± 2℃
電池	L R 44 (アルカリボタン電池)

●製品についてのお願い事と注意

- 1) 保管する際は、幼児の手の届かない所に保管してください。
本製品の使用可能な温度範囲は- 30℃～250℃です。この範囲以外の温度の計測は故障の原因になります。
- 2) 本体部は樹脂でできていますので直接炎に当てたり、高温になる場所に置かないでください。
- 3) 検温部は串状になっており、ケガをする危険があります。取り扱いには十分ご注意ください。使用しない場合は必ず先端部分にキャップをはめてください。
- 4) 高温、多湿や磁気が多い場所に置かないで下さい。
加熱、分解、充電、改造、火中での使用は避けてください。
落下や衝撃は故障の原因になりますのでご注意ください。

！ 注 意



ご使用の際は必ず手に持ってください。
本体部は耐熱設計になっておりませんので左図のように放置しますと故障の原因になります。

！ 電池についての警告

- ショート、分解、加熱、火に入れないで下さい。発熱、液漏れ、破裂の原因になります。
- 電池は幼児の手の届かない所に置いてください。万一飲み込んだ場合には、直ちに医師と相談してください。
- 電池を廃棄する場合および保存する場合には、テープなどで絶縁してください。他の金属や電池とまじると発火、破裂の原因になります。

！ 電池についてのご注意

下記のことを必ず守ってください。電池の使い方を間違えま
すと、液漏れや破裂のおそれがあり機器の故障、けがの原因
となります。

- ※ (+)、(-) を正しく入れてください。
- ※ 使い終わった電池はすぐに器具から取り出してください。
- ※ 長期間使わない場合は電池を取り出しておいてください。